

発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第10週 6.1 人から第11週 5.8 人、第12週 4.9 人と減少が続いていますが、地域別にみると、今治保健所では第11週 8.6 人から第12週 10.3 人と増加し、再び注意報レベル（基準値：定点当たり 10 人以上）となりました。ウイルス型は、B 型の割合が第10週 11.9%、第11週 22.2%、第12週 36.8%と増加し、特に今治保健所と松山市保健所では B 型が約半数を占めています。例年、A 型の流行の後に B 型による流行が続く傾向があり、今後 B 型のさらなる増加が懸念されます。感染予防・感染拡大防止のため、咳エチケット、外出後の手洗いなどを心がけ、症状のある方は早めに医療機関を受診しましょう。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、中予地区で多い状態が続いています。本疾患は冬季及び春から初夏にかけて増加する傾向があります。突然の発熱と全身倦怠感、咽頭痛によって発症し、嘔吐を伴うことがあります。飛沫感染や接触感染が主な感染経路ですので、予防のため、うがい、手洗いを励行しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第11週 12.1 人から第12週 9.8 人と減少しました。3月19日付けでノロウイルス食中毒注意報が発令されており、まだ注意が必要な時期ですので、食事前やトイレ後の手洗いなど、感染予防対策を心がけてください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

- 二類感染症：結核 13 例
- 五類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2 例（70 歳代男性）
侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 例（10 歳未満男性）
侵襲性肺炎球菌感染症 1 例（70 歳代男性）

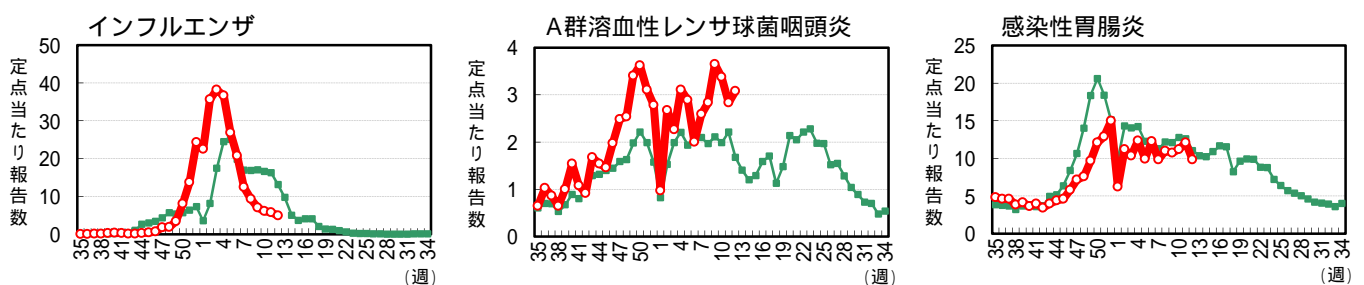
定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	4.9	減少。今治保健所では注意報レベルに増加。B 型の割合が増加。
RS ウイルス感染症	0.7	減少。各地で散発程度の発生となる。
A 群溶レン菌咽頭炎	3.1	横ばい。中予地区でやや多い。
感染性胃腸炎	9.8	減少。西条保健所、今治保健所、松山市保健所でやや多い。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ：[中予] かなり減少してきましたが、横ばい状態が続いています。A 型もみられますが、B 型の割合が多くなっています。
[南予] 減少しています。
- A 群溶レン菌咽頭炎：[東予] 横ばい。[中予] 比較的多い状態が続いています。
[南予] あまり発生を認めません。
- 感染性胃腸炎：[東予] やや減少気味ですが、みられています。
[中予] 流行というほどではありませんが、引き続きみられます。

過去 30 週の動向（—○—：過去 30 週の動向、—◇—：過去 10 年の平均）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 27 年 3 月 24 日現在

第 10 週から第 11 週に松山市で採取されたインフルエンザ患者検体からインフルエンザウイルス AH3 型が 1 例検出されています。また、第 10 週に松山市で採取された流行性角結膜炎患者検体からアデノ様ウイルスが 1 例検出され、現在同定中です。

感染性胃腸炎では、第 9 週から第 11 週に採取された検体からノロウイルス GII が 7 例、下痢原性大腸菌が 2 例、サポウイルスとアデノウイルスの重複感染が 1 例検出されました。

過去 5 週 検出病原体

(2 月 16 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
8	2/16~2/22	四国中央	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	鼻腔ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
			下気道炎	アデノ 2	咽頭ぬぐい液	1
9	2/23~3/1	松山市	インフルエンザ	インフルAH3	鼻腔ぬぐい液	2
			感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	2
				ノロ	糞 便	3
10	3/2~3/8	松山市	インフルエンザ	インフルAH3	鼻腔ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	3
11	3/9~3/15	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
				サポ・アデノ	糞 便	1

月別病原体検出結果

検体採取月		2014			2015			合計
検出病原体		10	11	12	1	2	3	
ウイルス	コクサッキーA16	2	4	1				7
	コクサッキーB2	1						1
	ライノ	2		1				3
	インフルAH3	1	4	12	16	8	1	42
	RS		1					1
	ロタ			1				1
	ノロ	1	3	10	6	9	4	33
	サポ	2	3	8		1	1	15
	アデノ	1	3	1			1	6
	アデノ1		1					1
	アデノ2				3	1		4
	アデノ4				2			2
アデノ37			1				1	
ウイルス計		10	19	35	27	19	7	117
細菌	下痢原性大腸菌	1	1	3	2	3		10
	細菌計	1	1	3	2	3		10

臨床診断別検出結果 (2015 年 1 月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	流行性角結膜炎	下気道炎	不明熱	合計
インフルAH3	25					25
ノロ		19				19
サポ		2				2
アデノ		1				1
アデノ 2				2	2	4
アデノ 4			1		1	2
ウイルス計	25	22	1	2	3	53
下痢原性大腸菌		5				5
細菌計		5				5

注) 表中の検出数は 3 月 24 日集計分であり、その後の検出結果 (第 12 週分含む) は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2015年 第12週 (2015.3.16～3.22)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島 愛媛県 1週前 2週前 3週前 年齢別 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	
	1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎		1) インフルエンザ(入院)
	迅速検査A型	迅速検査B型																					
四国中央	8	7	1	1	1	3	8							1	-	-				1			四国中央
西条	52	40	6	2		11	71	4			2											1	西条
今治	82	47	34	6		8	61		1		4		2			3							今治
松山市	101	36	45	13	6	55	142	5		1	4		1	6		1	-	-	-	-	-	-	松山市
中予	28	17	6	1		29	34				3			3									中予
八幡浜	12	9	3			8	27	1			3					3						8	八幡浜
宇和島	18	14	4	3	2		21		5		1			1									宇和島
愛媛県	301	170	99	26	9	114	364	10	6	1	17		3	11		7				1		9	愛媛県
1週前	354	246	70	33	3	105	448	9	13	2	27		3	19		17						2	1週前
2週前	375	288	39	32	2	125	414	19	14	3	17		2	20		22	1			1			2週前
3週前	429	351	23	45	4	135	398	8	6	5	22		6	10		22						1	3週前
年齢別	0-5ヶ月	1		1	6		3		1														0
	6-11ヶ月	2	2		8		15				9		1									1	1-4
	1	12	8	3	4	1	34	1	1		8		1	1									5-9
	2	8	4	2	4	3	33	2	1					2								1	10-14
	3	16	11	3	1	1	41	2					1										15-19
	4	18	11	4	1		52	2	2					1									20-24
	5	25	13	9		2	44			1				2									25-29
	6	28	19	9	1	2	39	2															30-34
	7	23	11	9			22	1	1					1									35-39
	8	26	11	11			21							2									40-44
	9	17	8	8			10							1									45-49
	10-14	50	24	23	1		32							1									50-54
	15-19	4	4				4																55-59
	20-29 ⁵⁾	5	2	3		2	14															1	60-64
	30-39	22	14	5												4						1	65-69
	40-49	10	5	2												1						6	70-
	50-59	5	3	2												2							
	60-69	12	7	3																			
	70-79 ⁶⁾	7	4	2																			
	80-	10	9																				

定点当たり報告数

四国中央	1.6	-	-	.3	.3	1.0	2.7						.3	-	-					1.0			四国中央
西条	5.2	-	-	.3		1.8	11.8	.7			.3											1.0	西条
今治	10.3	-	-	1.2		1.6	12.2	.2		.8		.4			3.0								今治
松山市	5.9	-	-	1.2	.5	5.0	12.9	.5		.1	.4		.1	.5	.3	-	-	-	-	-	-	-	松山市
中予	4.0	-	-	.3		7.3	8.5			.8			.8										中予
八幡浜	1.7	-	-			2.0	6.8	.3		.8					3.0							8.0	八幡浜
宇和島	2.6	-	-	.8	.5		5.3		1.3	.3													宇和島
愛媛県	4.9	-	-	.7	.2	3.1	9.8	.3	.2	.0	.5		.1	.3	.9					.2		1.5	愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は3月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2015年 第 11 週 (2015.3.9 ~ 3.15)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島 愛媛県 1週前 2週前 3週前 年齢別 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-		
	インフルエンザ	1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)
		迅速検査A型	迅速検査B型																					
四国中央	17	15	2	1		5	20		1						1	-	-							四国中央
西条	70	54	8	3	1	7	94	1			6						5						1	西条
今治	69	47	21	1		7	50		6		6		1				4							今治
松山市	108	60	28	18	2	37	170	7		2	9		1	12		1	-	-	-	-	-	-	-	松山市
中予	36	24	6			38	36				2		1	6										中予
八幡浜	22	18	1			7	54	1			4					7							1	八幡浜
宇和島	32	28	4	10		4	24		6															宇和島
愛媛県	354	246	70	33	3	105	448	9	13	2	27		3	19		17							2	愛媛県
1週前	375	288	39	32	2	125	414	19	14	3	17		2	20		22	1				1		1	1週前
2週前	429	351	23	45	4	135	398	8	6	5	22		6	10		22							1	2週前
3週前	568	493	12	47	7	105	406	16	1	1	18		1	22		14	2						3	3週前
0-5ヶ月	1		1	8			3				1													0
6-11ヶ月	2	2		4			12				7													1-4
1	16	11	2	9	1	2	34	1	6		16		1			2								5-9
2	12	11		8	1	6	36	1	2		2			1										10-14
3	20	14	4	4		9	36		3		1		2	1										15-19
4	24	15	7		1	18	60	2						4		1								20-24
5	22	16	5			24	63	2	2	1				4										25-29
6	37	25	7			14	55	1		1				3		1								30-34
7	9	7				10	29							4										35-39
8	30	20	8			7	25	1						1										40-44
9	21	18	2			4	26																	45-49
10-14	87	54	25			10	47	1						1		1								50-54
15-19	8	5	1				2									1								55-59
20-29 ⁵⁾	6	6				1	20									1								60-64
30-39	22	17	4													4								65-69
40-49	19	13	3													2								70-
50-59	6	3	1													2								
60-69	8	8														1								
70-79 ⁶⁾	2															1							2	
80-	2	1														1								

定点当たり報告数

四国中央	3.4	-	-	.3		1.7	6.7		.3					.3	-	-								四国中央
西条	7.0	-	-	.5	.2	1.2	15.7	.2			1.0					5.0							1.0	西条
今治	8.6	-	-	.2		1.4	10.0		1.2		1.2		.2			4.0								今治
松山市	6.4	-	-	1.6	.2	3.4	15.5	.6		.2	.8		.1	1.1		.3	-	-	-	-	-	-	-	松山市
中予	5.1	-	-			9.5	9.0				.5		.3	1.5										中予
八幡浜	3.1	-	-			1.8	13.5	.3			1.0					7.0							1.0	八幡浜
宇和島	4.6	-	-	2.5		1.0	6.0		1.5															宇和島
愛媛県	5.8	-	-	.9	.1	2.8	12.1	.2	.4	.1	.7		.1	.5		2.1							.3	愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2015年 第10、11週 (2015.3.2 ~ 3.15)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
10週	愛媛県	6.1	.9	.1	3.4	11.2	.5	.4	.1	.5		.1	.5		2.8	.2			.2	
	近畿県	香川県	1.7	.4	.2	1.5	8.5	.3	1.0	.3	.5				.2	.2			.4	
		徳島県	3.3	.4	.3	1.5	6.8	.4	.3	.0	.7	.0		.0		.4				
		高知県	9.9	.4	.3	2.1	6.0	.6	.5	.0	.2	.0	1.0			.1			.9	.1
		全国	4.3	.4	.3	3.1	8.1	.5	.4	.4	.5	.0	.0	.3	.0	.4	.4	.0	.0	.2
	北海道	7.2	.5	.5	4.6	4.2	.5	.4	.4	.3			.4	.0	.0	.7		.0	.1	
	東北	5.7	.2	.4	3.0	7.9	.6	.3	.4	.3	.0	.0	.3		.3	.7		.0	.3	.0
	関東	3.5	.2	.2	3.2	7.8	.6	.1	.7	.5	.0	.0	.3	.0	.6	.4	.0	.0	.2	.0
	甲信越北陸	5.6	.3	.6	4.2	8.6	.5	.2	.4	.3	.0	.0	.2	.0	.2	.3			.4	.1
	東海	4.3	.2	.3	2.5	6.0	.3	.2	.2	.4	.0	.0	.1		.2	.2	.0		.3	.1
近畿	3.1	.5	.3	2.3	8.2	.4	.7	.2	.4	.0	.0	.2		.2	.7	.0		.2		
中国四国	4.8	.4	.2	3.0	8.7	.4	.5	.1	.5	.0	.0	.4		.5	.2	.0	.1	.2	.0	
九州沖縄	4.6	1.3	.4	3.4	11.1	.7	1.0	.3	.7	.0	.0	.8	.0	.7	.4	.0	.0	.1		

(3.11集計)

11週	愛媛県	5.8	.9	.1	2.8	12.1	.2	.4	.1	.7		.1	.5		2.1					
	近畿県	香川県	1.2	.4	.2	1.6	8.5	.3	1.5	.1	.6				.2			.2		
		徳島県	2.9	.8	.2	2.0	8.7	.4	.3		.7				.5	.4	.1		.1	
		高知県	10.9	.2	.1	2.6	5.9	.3	.6	.0	.3	.0	.0	.8		.4			.3	.3
		全国	4.0	.4	.3	3.1	8.2	.5	.4	.4	.5	.0	.0	.3	.0	.4	.4	.0	.0	.2
	北海道	7.1	.4	.5	5.3	3.8	.7	.4	.3	.4		.0	.4		.1	.6			.1	
	東北	4.8	.3	.3	3.2	6.8	.5	.4	.5	.5		.0	.3		.4	.4		.0	.3	.0
	関東	3.1	.2	.3	3.3	8.1	.6	.1	.7	.5	.0	.0	.3	.0	.5	.5		.0	.1	.1
	甲信越北陸	5.5	.2	.6	4.0	9.2	.5	.3	.4	.4	.0	.0	.2		.4	.3	.0	.0	.5	.1
	東海	3.7	.1	.3	2.4	6.5	.4	.2	.2	.4	.0	.0	.1		.2	.3	.0	.0	.2	.1
近畿	3.2	.5	.3	2.2	8.0	.5	.8	.3	.4	.0	.0	.3	.0	.3	.6	.1	.1	.3		
中国四国	4.6	.4	.2	3.1	8.6	.3	.6	.1	.5	.0	.0	.4		.5	.3	.0	.0	.1	.0	
九州沖縄	4.3	1.2	.4	3.3	11.9	.6	1.0	.4	.6	.0	.1	.7	.0	.8	.4	.0	.1	.2		

(3.18集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2015年 第10、11週 (2015.3.2~3.15)

疾病名	二類 (2) 結核	三類感染症					四類感染症																五類感染症																												
		(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) 回帰熱	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(14) 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)	(19) チクングニア熱	(20) つつが虫病	(21) デング熱	(25) 日本紅斑熱	(26) 日本脳炎	(30) ブルセラ症	(34) ポツリヌス症	(35) マラリア	(36) 野兔病	(37) ライム病	(41) レジオネラ症	(42) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) カルバベネム耐性腸内細菌科細菌感染症	(4) 急性脳炎	(5) クリプトスポリジウム症	(6) クロイツフェルト・ヤコブ病	(7) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(8) 後天性免疫不全症候群	(9) ジアルジア症	(10) 侵襲性インフルエンザ菌感染症	(11) 侵襲性髄膜炎菌感染症	(12) 侵襲性肺炎球菌感染症	(13) 水痘 (入院例)	(14) 先天性風しん症候群	(15) 梅毒	(16) 播種性クリプトコックス症	(17) 破傷風	(19) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(20) 風しん	(21) 麻しん	(22) 薬剤耐性アシネトバクター感染症				
全 国	712	5	36	2	1	9	7	1				1			4					1				37	1	19	6	37	7	3	9	37	3	9	60	4	59	2	2	3	6	2	1								
第10・11週報告数	四 国	愛 媛 県	9				1																	1																											
	香 川 県	1																						1																											
	徳 島 県	7																																																	
	高 知 県	4																																																	
	北 海 道	44		8																						1																									
	東 北 道	43		2			1	3																2		2																									
	関 東 圏	261	3	12	1		5	1							3						1			13	1	6	3	8	4		2	2	20		3	24	1	36	1	1	1	2	2	1							
	甲信越北陸	41					3	1	1															7																											
	東 海 圏	89	1	3	1								1										2		4		4	1			2	5	1	1	10	1	5		1												
	近 畿 圏	108	1	6		1		1								1								5		2		9	1			7	1	2	10		7	1		1											
中国四国	56		1				1																3																												
九州沖縄	70		4																				5		4	1	6	1		1	2	1				3							1	2							
週推移	全 国	11週	345	3	15	2	1	6				1			2							1		20		9	4	16	3	2	5	14	1	6	22	2	28	2	1	2	3										
	10週	367	2	21			3	7	1						2								17	1	10	2	21	4	1	4	23	2	3	38	2	31		1	1	3	2	1									
	9週	396	4	23			3	7		1				1	3	1							9		15	1	15	4	2	8	12		4	33	1	16		1		4											
	8週	357	4	42	1	1	2	6							3								18		12	1	13	2	1	3	15	2	1	23	3	28	2														
2015年累積数	全 国	4522	3	25	206	8	8	41	66	4	3		1	1	2	17	39	1	2	2			229	1	203	38	234	139	4	35	113	251	14	58	8	568	58	331	24	14	11	38	7	4							
	四 国	愛 媛 県	47				1	3							1								4				2																								
	香 川 県	29		1			1																6				1	1																							
	徳 島 県	31																																																	
	高 知 県	33							2																	1		4																							
	北 海 道	169		42			10	1	1						1								9		6		13	3	1	2	3	3	1	19	3	7	1														
	東 北 道	275	2	1	12		2	6							1								10		23		15	5	1	4	9	1	5	38	4	7															
	関 東 圏	1632	1	15	37	5	7	17	18	2	1			2	5	20							81	1	86	16	54	57	3	7	38	121	4	16	5	196	21	190	6	4	5	12	6	3							
	甲信越北陸	262		3	18			6	7	1						1							33		10	1	16	6	2	12	6	5	37	3	9	3	1														
	東 海 圏	527	2	8	2		3	4					1			9							25		19	3	28	15	6	7	35	1	9	2	84	8	22	3	2			20									
近 畿 圏	746	2	53		1	1	15							2	3	1						30		32	7	53	18	4	26	46	3	14	1	93	5	55	5	1	1	2											
中国四国	332		4	1		1	13		1						1							19		9	8	30	10	3	7	12	2	3	29	6	16	1	1														
九州沖縄	579	2	32			1	2		1				1	10	3							22		18	3	25	25	10	16	19	3	5	72	8	25	5	4	5	3												

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(3.18集計)